

学校だより

あいかわ なかはら



令和7年 9月5日(金)
愛川町立愛川中原中学校
愛川町角田210
Tel 046 (286) 2710
発行責任者 中村 慎輔

先生と生徒が力を合わせて、もっと楽しく、もっと効果的に学習しよう！

校長 中村 慎輔

2学期が始まり、3年生にとっては進路を考える重要な学期になります。中学生にとって学習評価いわゆる成績は、大きな関心事だと思います。それぞれの教科について、色々な場面で生徒の学習の状況の評価しますが、そもそも評価とは何でしょう？そして何のために評価をするのでしょうか？

今から約25年前(2001年以前)は、全体の中で、自分がどの位置にいるかで評価をする、いわゆる「相対評価」で成績をつけていました。その頃は、定期試験の平均点や、学年順位が大きな意味を持っていました。現在の学習評価は、学習したことについて自分がどのくらい理解できているかを確認し、学習の取り組み方を修正・改善したりして、各自が次の学習に向けての自らの課題や目標を明確にするためにを行います。これを「目標に準拠した評価」といいます。ですから、本校では平均点を出していません。誰かと比べるのではなく、「過去の自分と今の自分を比べ」て、未来のなりたい自分の姿をイメージし、それに向かって学習に取り組むことこそが重要なのです。

評価は、基本的に、単元や内容のまとまりごとに行います。単元とは、学習過程における学習活動の一連の「まとまり」のことを指します。

評価は、「知識及び技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点について、A・B・Cで評価をします。この3つの観点は、いわゆるペーパーテストの点数だけで生徒の学習状況や理解度を把握することはできません。そこで、テスト(定期試験)だけでなく、授業中の様子や発言、授業の中で作成した作品や成果物やレポート、実技試験、さらには課題への取り組み方など、様々な視点から生徒の学習の様子を評価していきます。

また、先生にとって評価は、生徒の理解度を確認することで、次の授業に向けて授業の進め方や授業に使用するプリントや教材などの工夫・改善に役立てるものです。これを「指導と評価の一体化」といいます。簡単に言えば、先生と生徒が力を合わせて、生徒の学習をもっと良くしていくための方法のことです。「指導と評価の一体化」を進めていくことで、生徒の理解度や課題に合わせた、より効果的な学習が可能になり、これにより、生徒は自分の学びに向き合い、主体的に学習に取り組む姿勢が育まれていきます。

先生と生徒が協力することで、より良い信頼関係が築けるといったメリットもあります。

「指導と評価の一体化」は、生徒の学習をより良い方向へ導くためのとっても大切な考え方です。先生たちも、生徒が楽しく、より効果的に学習が進められるようになるためにはどうすれば良いかを学ぶために校内研究を年間通じて行い、研修を積んでいます。

学期末に渡される通信票の評価・評定だけに一喜一憂するのではなく、毎日の授業を大切にし、学習を進める中で、自らの学習を振り返り、その後の学習に向かうことができるようになるために、評価を効果的に活用してほしいと思います。成績を上げたいけど、どういう勉強をしていいかわからない人は、遠慮しないでどんどん先生の所へ聞きに行ってください。先生たちはみなさんが質問に来るのを待っています。みなさんからの質問によって、先生たちの授業もどんどん良くなります。学期末に行われる「学習相談会」もぜひ積極的に活用しましょう。



令和7年度 総体・コンクール結果

剣道部	<厚愛総体> 女子団体 準優勝 男子団体 準優勝 <県央総体> 女子団体 出場 男子団体 出場	陸 上部	<厚愛総体> 女子 1年 100m 1位 女子 3年 800m 2位 男子 共通 800m 8位 男子 1年 1500m 7位 女子 共通 100mハードル 4位 男子低学年 4×100mリレー 4位 女子 共通 4×100mリレー 4位 <県総体> 女子 100m 出場予定
サッカー部	<厚愛総体> ベスト8	卓球部	<厚愛総体> 出場
バドミントン部	<厚愛総体> 団体 3位 シングルス 2位 ダブルス ベスト12 <県央総体> 団体 2回戦進出 シングルス ベスト8 ダブルス 出場	水泳部	<県総体> 200m自由形 第1位 200mバタフライ 第5位 <関東大会> 100mバタフライ 出場 200mバタフライ 出場 <全国大会> 200m自由形 出場
男子バスケット ボール部	<厚愛総体> 出場	女子バスケット ボール部	<厚愛総体> 出場
ソフトテニス部	<厚愛総体> 出場	吹奏楽部	<県央コンクール> 銅賞
バレーボール部	<厚愛総体> ベスト8 <県央総体> 出場	美術部	<厚愛地区> 美術部合同スケッチ大会出場

修学旅行に向けて

9月7日（日）から9月9日（火）まで奈良・京都に行きます。1日目は東大寺や奈良公園周辺を散策し、2日目は京都で班別散策を行います。班別散策では班それぞれ話し合い、計画を立て、伏見稲荷大社、清水寺などの名所を巡ります。最終日の3日目には、友禅染体験を予定しています。修学旅行は普段学校生活では気付くことができない友達の新たな一面や、学校では体験できない文化や自然に親しむことのできる貴重な時間でもあります。この時間を有意義なものにできるように全力を尽くしていきたいと思います。

修学旅行実行委員長

※愛川中原中学校のホームページの『愛川中原中学校 BLOG』を、随時更新しています。
ぜひ、ご一読ください。ブログは、右の二次元コードから入ることができます。二次元コード⇒

